

シーズ・ニーズマッチング交流会 2021 併催セミナープログラム (予定)

令和3年9月29日現時点の予定となります。
変更する場合がありますにご留意ください。

Web 開催	山口会場	東京会場
令和3年10月1日(金)～令和4年1月31日(月) (4ヶ月間) 9:00～17:00	令和3年10月9日(土)～10日(日) (2日間) 講演開始 11:00～16:20 / 10:00～16:00	令和3年12月7日(火)～8日(水) (2日間) 9:00～17:00 / 9:00～17:00
Web 交流プラットフォームを活用し、 期間中は常時交流が可能です。 	新型コロナウイルスの急激な感染拡大により、山口会場の開催を中止することとなりました。併催セミナーはオンラインでの開催に切り替え開催いたします。 視聴サイトや視聴方法については後日、交流会サイトに掲載しますので是非ご視聴ください。 	東京都立産業貿易センター浜松町館 2階展示室 〒105-7501 東京都港区海岸 1-7-1 ゆりかもめ「竹芝駅」西口より徒歩2分 JR「浜松町駅」北口より徒歩5分 東京モノレール「浜松町駅」北口より徒歩5分 都営地下鉄「大門駅」B2出口より徒歩7分 ※車いすでお越しの方は、ゆりかもめ「竹芝駅」をご利用ください。 
併催セミナーは毎月更新いたします。 http://www.techno-aids.or.jp/2021koryukai/web/hall/cms/#part20	オンラインでも視聴 (https://us06web.zoom.us/j/86133851012)	オンラインでも視聴 (https://us06web.zoom.us/j/89473466124)
(常時配信)	(定期配信) 月によって視聴内容は異なります	(定期配信) 月によって視聴内容は異なります
10月1日～10月31日 配信予定 (各20分) 1. シーズ・ニーズマッチング交流会の実施 (Webを活用した交流の進め方) テクノエイド協会 宇田川竜吾 2. 自立支援機器における現状と課題 厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課 自立支援振興室 福祉工学専門官 田上未来 氏 3. 支援機器の効果に関する西太平洋地域会議への参加報告 ～支援機器の利活用に関する世界規模で取り組むべき課題について～ 一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会	AM それぞれのセミナーは、定刻となりしだい視聴可能となります。 1. 11:00-12:00 (60分) 【歩行ロボット技術を応用した福祉機器の開発】 基調講演 国立大学法人 名古屋工業大学 大学院 つくり領域 教授 佐野明人 先生 <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> PM 2. 12:10-12:30 (20分) 日本ロボットリハビリテーション・ケア研究大会の開催にあたり 代表世話人 昭和病院 田中 恩 氏 ※3. 13:30-14:30 (60分) (セミナー) バイオデザイン手法の紹介 株式会社ライフトゥデイ 代表取締役 (医師) 原 陽介 先生 4. 14:40-15:10 (30分) つながる、たのしむ、相談できる スマホでつむぐ重症児支援の未来 一般社団法人オンライン臨床 代表理事 びいどろ 代表 言語聴覚士 長岡菜都子 氏 下開発! 5. 15:20-16:20 (60分) 特別シンポジウム『好事例表彰の受賞とその後』 特別シンポジウム NPO 法人 iCare ほっかいどう 佐藤美由紀 氏 かえるキッズのお助け隊 大泉えり 氏 有限会社オフィス結アジア 高橋宜盟 氏	AM それぞれのセミナーは、定刻となりしだい視聴可能となります。 1. 11:00-12:00 (60分) 【障害者の自己決定】 基調講演 土屋総研特別研究員 元厚生省障害福祉課長 元宮城県知事 浅野史郎 先生 <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> PM 2. 13:00-14:00 (30分×2者) 福祉機器の利用事例とニーズの発信 全日本難聴者・中途失聴者団体連合会 小川光彦 氏 日本視覚障害者団体連合 逢坂 忠 氏 3. 15:00-16:00 (20分×3者) 厚生労働省「障害者開発促進事業・探択企業」による成果報告① 網膜投影型視覚支援機器の開発 株式会社 QD レーザ AI 制御による表現豊かに歌える歌唱型人工喉頭の開発 株式会社電制 障がい児用シャワーチェアの開発 タカノ株式会社
11月1日～11月30日 配信予定 (各20分) 4. 3Dプリンターで造る自助具とリハビリ器具の可能性 特別講演 工房 SERA 代表 稲住義憲 氏 5. 厚生労働省 支援機器の開発・普及に資する調査研究事業報告② 「障害者の支援機器開発におけるモニター評価手法の開発及びモニター評価を実践する 人材の育成プログラム開発のための研究」(厚生労働科学研究費 障害者政策総合研究事業) 東京大学大学院新領域創成科学研究科 准教授 二瓶美里 氏 6. NEDO 福祉事業のご紹介 ～福祉用具実用化開発の支援～ NEDO イノベーション推進部 主幹 只野 肇 氏	AM 6. 10:00-11:00 (30分×2者) 福祉機器の利用と開発の状況報告 日本ALS協会 岸川忠彦 氏 九州工業大学 学生団体 すぐ創る課 山崎 駆 氏 7. 11:10-11:40 (30分) 障害分野におけるロボット技術の活用に関する研究報告 株式会社浜銀総合研究所 地域戦略研究部 加藤善崇 氏 <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> PM ◎ 13:00-16:00 事務局だより ○Web 交流プラットフォームの活用方法の紹介など ○常時配信と今月の定時配信の内容をリアルタイム配信 公益財団法人テクノエイド協会 ※8. 13:00-16:00 (180分) (ワークショップ) バイオデザイン手法を応用した支援機器開発手法を学ぶ 株式会社ライフトゥデイ 代表取締役 (医師) 原 陽介 先生 東京大学医学部附属病院心臓外科特任研究員 (理学療法士) 柿花隆昭 先生	AM 4. 10:00-11:00 (30分×2者) 出展企業による福祉機器開発の現状報告 国立大学法人 大阪大学 横田純己 氏 株式会社オレンジアーチ 宇田竹信 氏 5. 11:10-11:40 (30分) 失語症のリハビリテーションに役立つ支援機器 (仮称) 一般社団法人日本語聴覚士協会 白波瀬元道 氏 <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> PM 6. 12:30- (20分×3者) 厚生労働省「障害者開発促進事業・探択企業」による成果報告② 聴覚視覚発話刺激に対応した言語支援アプリケーションの開発 シスネット株式会社 座位バランスの定量的評価と効果的トレーニングを可能にする "The e (座位) -balance trainer" の開発 学校法人藤田医科大学 障害児の日常生活において両手協調動作を促す訓練用の筋電義手と自助具 社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団
12月1日～12月28日 配信予定 (各20分) 7. 意思伝達装置の利用にあたり 特別講演 中部学院大学 看護リハビリテーション学部 理学療法学科 教授 井村 保 先生 8. 厚生労働省 支援機器の開発・普及に資する調査研究事業報告③ 「リハビリテーション関連職等が支援機器の適切な選定・導入運用時に用いる ガイドラインの開発」 (厚生労働行政推進調査事業費) 国立障害者リハビリテーションセンター研究所 福祉機器開発部長 井上剛伸 氏 9. 情報バリアフリー通信・放送役務提供・開発推進助成金制度のご案内 NICT 情報バリアフリー推進室 室長 齋田信二郎 氏	AM ◎ 13:00-16:00 事務局だより ○Web 交流プラットフォームの活用方法の紹介など ○常時配信と今月の定時配信の内容をリアルタイム配信 公益財団法人テクノエイド協会 ※8. 13:00-16:00 (180分) (ワークショップ) バイオデザイン手法を応用した支援機器開発手法を学ぶ 株式会社ライフトゥデイ 代表取締役 (医師) 原 陽介 先生 東京大学医学部附属病院心臓外科特任研究員 (理学療法士) 柿花隆昭 先生	AM 4. 10:00-11:00 (30分×2者) 出展企業による福祉機器開発の現状報告 国立大学法人 大阪大学 横田純己 氏 株式会社オレンジアーチ 宇田竹信 氏 5. 11:10-11:40 (30分) 失語症のリハビリテーションに役立つ支援機器 (仮称) 一般社団法人日本語聴覚士協会 白波瀬元道 氏 <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> PM 6. 12:30- (20分×3者) 厚生労働省「障害者開発促進事業・探択企業」による成果報告② 聴覚視覚発話刺激に対応した言語支援アプリケーションの開発 シスネット株式会社 座位バランスの定量的評価と効果的トレーニングを可能にする "The e (座位) -balance trainer" の開発 学校法人藤田医科大学 障害児の日常生活において両手協調動作を促す訓練用の筋電義手と自助具 社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団
1月4日～1月31日 配信予定 (各20分) 10. 活動行動範囲を広げよう 特別講演 日本医療科学大学 保健医療学部リハビリテーション学科 教授 小林 毅 氏 11. 厚生労働省 支援機器の開発・普及に資する調査研究事業報告④ 「真のニーズに基づいた支援機器の事業化・普及に資する出口を想定した 開発プロセスに関する調査研究」(障害者総合福祉事業) 一般社団法人 臨床医情報学コンソーシアム関西 上席研究員 八木雅和 氏 12. JST の産学連携事業と福祉機器開発事例 JST 企業支援室 下田 修 氏	AM 6. 10:00-11:00 (30分×2者) 福祉機器の利用と開発の状況報告 日本ALS協会 岸川忠彦 氏 九州工業大学 学生団体 すぐ創る課 山崎 駆 氏 7. 11:10-11:40 (30分) 障害分野におけるロボット技術の活用に関する研究報告 株式会社浜銀総合研究所 地域戦略研究部 加藤善崇 氏 <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> PM ◎ 13:00-16:00 事務局だより ○Web 交流プラットフォームの活用方法の紹介など ○常時配信と今月の定時配信の内容をリアルタイム配信 公益財団法人テクノエイド協会 ※8. 13:00-16:00 (180分) (ワークショップ) バイオデザイン手法を応用した支援機器開発手法を学ぶ 株式会社ライフトゥデイ 代表取締役 (医師) 原 陽介 先生 東京大学医学部附属病院心臓外科特任研究員 (理学療法士) 柿花隆昭 先生	AM 4. 10:00-11:00 (30分×2者) 出展企業による福祉機器開発の現状報告 国立大学法人 大阪大学 横田純己 氏 株式会社オレンジアーチ 宇田竹信 氏 5. 11:10-11:40 (30分) 失語症のリハビリテーションに役立つ支援機器 (仮称) 一般社団法人日本語聴覚士協会 白波瀬元道 氏 <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> PM 6. 12:30- (20分×3者) 厚生労働省「障害者開発促進事業・探択企業」による成果報告② 聴覚視覚発話刺激に対応した言語支援アプリケーションの開発 シスネット株式会社 座位バランスの定量的評価と効果的トレーニングを可能にする "The e (座位) -balance trainer" の開発 学校法人藤田医科大学 障害児の日常生活において両手協調動作を促す訓練用の筋電義手と自助具 社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団
1月4日～1月31日 配信予定 (各20分) 10. 活動行動範囲を広げよう 特別講演 日本医療科学大学 保健医療学部リハビリテーション学科 教授 小林 毅 氏 11. 厚生労働省 支援機器の開発・普及に資する調査研究事業報告④ 「真のニーズに基づいた支援機器の事業化・普及に資する出口を想定した 開発プロセスに関する調査研究」(障害者総合福祉事業) 一般社団法人 臨床医情報学コンソーシアム関西 上席研究員 八木雅和 氏 12. JST の産学連携事業と福祉機器開発事例 JST 企業支援室 下田 修 氏	AM 6. 10:00-11:00 (30分×2者) 福祉機器の利用と開発の状況報告 日本ALS協会 岸川忠彦 氏 九州工業大学 学生団体 すぐ創る課 山崎 駆 氏 7. 11:10-11:40 (30分) 障害分野におけるロボット技術の活用に関する研究報告 株式会社浜銀総合研究所 地域戦略研究部 加藤善崇 氏 <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> PM ◎ 13:00-16:00 事務局だより ○Web 交流プラットフォームの活用方法の紹介など ○常時配信と今月の定時配信の内容をリアルタイム配信 公益財団法人テクノエイド協会 ※8. 13:00-16:00 (180分) (ワークショップ) バイオデザイン手法を応用した支援機器開発手法を学ぶ 株式会社ライフトゥデイ 代表取締役 (医師) 原 陽介 先生 東京大学医学部附属病院心臓外科特任研究員 (理学療法士) 柿花隆昭 先生	AM 4. 10:00-11:00 (30分×2者) 出展企業による福祉機器開発の現状報告 国立大学法人 大阪大学 横田純己 氏 株式会社オレンジアーチ 宇田竹信 氏 5. 11:10-11:40 (30分) 失語症のリハビリテーションに役立つ支援機器 (仮称) 一般社団法人日本語聴覚士協会 白波瀬元道 氏 <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> PM 6. 12:30- (20分×3者) 厚生労働省「障害者開発促進事業・探択企業」による成果報告② 聴覚視覚発話刺激に対応した言語支援アプリケーションの開発 シスネット株式会社 座位バランスの定量的評価と効果的トレーニングを可能にする "The e (座位) -balance trainer" の開発 学校法人藤田医科大学 障害児の日常生活において両手協調動作を促す訓練用の筋電義手と自助具 社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団
1月4日～1月31日 配信予定 (各20分) 10. 活動行動範囲を広げよう 特別講演 日本医療科学大学 保健医療学部リハビリテーション学科 教授 小林 毅 氏 11. 厚生労働省 支援機器の開発・普及に資する調査研究事業報告④ 「真のニーズに基づいた支援機器の事業化・普及に資する出口を想定した 開発プロセスに関する調査研究」(障害者総合福祉事業) 一般社団法人 臨床医情報学コンソーシアム関西 上席研究員 八木雅和 氏 12. JST の産学連携事業と福祉機器開発事例 JST 企業支援室 下田 修 氏	AM 6. 10:00-11:00 (30分×2者) 福祉機器の利用と開発の状況報告 日本ALS協会 岸川忠彦 氏 九州工業大学 学生団体 すぐ創る課 山崎 駆 氏 7. 11:10-11:40 (30分) 障害分野におけるロボット技術の活用に関する研究報告 株式会社浜銀総合研究所 地域戦略研究部 加藤善崇 氏 <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> PM ◎ 13:00-16:00 事務局だより ○Web 交流プラットフォームの活用方法の紹介など ○常時配信と今月の定時配信の内容をリアルタイム配信 公益財団法人テクノエイド協会 ※8. 13:00-16:00 (180分) (ワークショップ) バイオデザイン手法を応用した支援機器開発手法を学ぶ 株式会社ライフトゥデイ 代表取締役 (医師) 原 陽介 先生 東京大学医学部附属病院心臓外科特任研究員 (理学療法士) 柿花隆昭 先生	AM 4. 10:00-11:00 (30分×2者) 出展企業による福祉機器開発の現状報告 国立大学法人 大阪大学 横田純己 氏 株式会社オレンジアーチ 宇田竹信 氏 5. 11:10-11:40 (30分) 失語症のリハビリテーションに役立つ支援機器 (仮称) 一般社団法人日本語聴覚士協会 白波瀬元道 氏 <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> PM 6. 12:30- (20分×3者) 厚生労働省「障害者開発促進事業・探択企業」による成果報告② 聴覚視覚発話刺激に対応した言語支援アプリケーションの開発 シスネット株式会社 座位バランスの定量的評価と効果的トレーニングを可能にする "The e (座位) -balance trainer" の開発 学校法人藤田医科大学 障害児の日常生活において両手協調動作を促す訓練用の筋電義手と自助具 社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団
1月4日～1月31日 配信予定 (各20分) 10. 活動行動範囲を広げよう 特別講演 日本医療科学大学 保健医療学部リハビリテーション学科 教授 小林 毅 氏 11. 厚生労働省 支援機器の開発・普及に資する調査研究事業報告④ 「真のニーズに基づいた支援機器の事業化・普及に資する出口を想定した 開発プロセスに関する調査研究」(障害者総合福祉事業) 一般社団法人 臨床医情報学コンソーシアム関西 上席研究員 八木雅和 氏 12. JST の産学連携事業と福祉機器開発事例 JST 企業支援室 下田 修 氏	AM 6. 10:00-11:00 (30分×2者) 福祉機器の利用と開発の状況報告 日本ALS協会 岸川忠彦 氏 九州工業大学 学生団体 すぐ創る課 山崎 駆 氏 7. 11:10-11:40 (30分) 障害分野におけるロボット技術の活用に関する研究報告 株式会社浜銀総合研究所 地域戦略研究部 加藤善崇 氏 <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> PM ◎ 13:00-16:00 事務局だより ○Web 交流プラットフォームの活用方法の紹介など ○常時配信と今月の定時配信の内容をリアルタイム配信 公益財団法人テクノエイド協会 ※8. 13:00-16:00 (180分) (ワークショップ) バイオデザイン手法を応用した支援機器開発手法を学ぶ 株式会社ライフトゥデイ 代表取締役 (医師) 原 陽介 先生 東京大学医学部附属病院心臓外科特任研究員 (理学療法士) 柿花隆昭 先生	AM 4. 10:00-11:00 (30分×2者) 出展企業による福祉機器開発の現状報告 国立大学法人 大阪大学 横田純己 氏 株式会社オレンジアーチ 宇田竹信 氏 5. 11:10-11:40 (30分) 失語症のリハビリテーションに役立つ支援機器 (仮称) 一般社団法人日本語聴覚士協会 白波瀬元道 氏 <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> PM 6. 12:30- (20分×3者) 厚生労働省「障害者開発促進事業・探択企業」による成果報告② 聴覚視覚発話刺激に対応した言語支援アプリケーションの開発 シスネット株式会社 座位バランスの定量的評価と効果的トレーニングを可能にする "The e (座位) -balance trainer" の開発 学校法人藤田医科大学 障害児の日常生活において両手協調動作を促す訓練用の筋電義手と自助具 社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団
1月4日～1月31日 配信予定 (各20分) 10. 活動行動範囲を広げよう 特別講演 日本医療科学大学 保健医療学部リハビリテーション学科 教授 小林 毅 氏 11. 厚生労働省 支援機器の開発・普及に資する調査研究事業報告④ 「真のニーズに基づいた支援機器の事業化・普及に資する出口を想定した 開発プロセスに関する調査研究」(障害者総合福祉事業) 一般社団法人 臨床医情報学コンソーシアム関西 上席研究員 八木雅和 氏 12. JST の産学連携事業と福祉機器開発事例 JST 企業支援室 下田 修 氏	AM 6. 10:00-11:00 (30分×2者) 福祉機器の利用と開発の状況報告 日本ALS協会 岸川忠彦 氏 九州工業大学 学生団体 すぐ創る課 山崎 駆 氏 7. 11:10-11:40 (30分) 障害分野におけるロボット技術の活用に関する研究報告 株式会社浜銀総合研究所 地域戦略研究部 加藤善崇 氏 <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> PM ◎ 13:00-16:00 事務局だより ○Web 交流プラットフォームの活用方法の紹介など ○常時配信と今月の定時配信の内容をリアルタイム配信 公益財団法人テクノエイド協会 ※8. 13:00-16:00 (180分) (ワークショップ) バイオデザイン手法を応用した支援機器開発手法を学ぶ 株式会社ライフトゥデイ 代表取締役 (医師) 原 陽介 先生 東京大学医学部附属病院心臓外科特任研究員 (理学療法士) 柿花隆昭 先生	AM 4. 10:00-11:00 (30分×2者) 出展企業による福祉機器開発の現状報告 国立大学法人 大阪大学 横田純己 氏 株式会社オレンジアーチ 宇田竹信 氏 5. 11:10-11:40 (30分) 失語症のリハビリテーションに役立つ支援機器 (仮称) 一般社団法人日本語聴覚士協会 白波瀬元道 氏 <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> PM 6. 12:30- (20分×3者) 厚生労働省「障害者開発促進事業・探択企業」による成果報告② 聴覚視覚発話刺激に対応した言語支援アプリケーションの開発 シスネット株式会社 座位バランスの定量的評価と効果的トレーニングを可能にする "The e (座位) -balance trainer" の開発 学校法人藤田医科大学 障害児の日常生活において両手協調動作を促す訓練用の筋電義手と自助具 社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団
1月4日～1月31日 配信予定 (各20分) 10. 活動行動範囲を広げよう 特別講演 日本医療科学大学 保健医療学部リハビリテーション学科 教授 小林 毅 氏 11. 厚生労働省 支援機器の開発・普及に資する調査研究事業報告④ 「真のニーズに基づいた支援機器の事業化・普及に資する出口を想定した 開発プロセスに関する調査研究」(障害者総合福祉事業) 一般社団法人 臨床医情報学コンソーシアム関西 上席研究員 八木雅和 氏 12. JST の産学連携事業と福祉機器開発事例 JST 企業支援室 下田 修 氏	AM 6. 10:00-11:00 (30分×2者) 福祉機器の利用と開発の状況報告 日本ALS協会 岸川忠彦 氏 九州工業大学 学生団体 すぐ創る課 山崎 駆 氏 7. 11:10-11:40 (30分) 障害分野におけるロボット技術の活用に関する研究報告 株式会社浜銀総合研究所 地域戦略研究部 加藤善崇 氏 <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> PM ◎ 13:00-16:00 事務局だより ○Web 交流プラットフォームの活用方法の紹介など ○常時配信と今月の定時配信の内容をリアルタイム配信 公益財団法人テクノエイド協会 ※8. 13:00-16:00 (180分) (ワークショップ) バイオデザイン手法を応用した支援機器開発手法を学ぶ 株式会社ライフトゥデイ 代表取締役 (医師) 原 陽介 先生 東京大学医学部附属病院心臓外科特任研究員 (理学療法士) 柿花隆昭 先生	AM 4. 10:00-11:00 (30分×2者) 出展企業による福祉機器開発の現状報告 国立大学法人 大阪大学 横田純己 氏 株式会社オレンジアーチ 宇田竹信 氏 5. 11:10-11:40 (30分) 失語症のリハビリテーションに役立つ支援機器 (仮称) 一般社団法人日本語聴覚士協会 白波瀬元道 氏 <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> PM 6. 12:30- (20分×3者) 厚生労働省「障害者開発促進事業・探択企業」による成果報告② 聴覚視覚発話刺激に対応した言語支援アプリケーションの開発 シスネット株式会社 座位バランスの定量的評価と効果的トレーニングを可能にする "The e (座位) -balance trainer" の開発 学校法人藤田医科大学 障害児の日常生活において両手協調動作を促す訓練用の筋電義手と自助具 社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団
1月4日～1月31日 配信予定 (各20分) 10. 活動行動範囲を広げよう 特別講演 日本医療科学大学 保健医療学部リハビリテーション学科 教授 小林 毅 氏 11. 厚生労働省 支援機器の開発・普及に資する調査研究事業報告④ 「真のニーズに基づいた支援機器の事業化・普及に資する出口を想定した 開発プロセスに関する調査研究」(障害者総合福祉事業) 一般社団法人 臨床医情報学コンソーシアム関西 上席研究員 八木雅和 氏 12. JST の産学連携事業と福祉機器開発事例 JST 企業支援室 下田 修 氏	AM 6. 10:00-11:00 (30分×2者) 福祉機器の利用と開発の状況報告 日本ALS協会 岸川忠彦 氏 九州工業大学 学生団体 すぐ創る課 山崎 駆 氏 7. 11:10-11:40 (30分) 障害分野におけるロボット技術の活用に関する研究報告 株式会社浜銀総合研究所 地域戦略研究部 加藤善崇 氏 <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> PM ◎ 13:00-16:00 事務局だより ○Web 交流プラットフォームの活用方法の紹介など ○常時配信と今月の定時配信の内容をリアルタイム配信 公益財団法人テクノエイド協会 ※8. 13:00-16:00 (180分) (ワークショップ) バイオデザイン手法を応用した支援機器開発手法を学ぶ 株式会社ライフトゥデイ 代表取締役 (医師) 原 陽介 先生 東京大学医学部附属病院心臓外科特任研究員 (理学療法士) 柿花隆昭 先生	AM 4. 10:00-11:00 (30分×2者) 出展企業による福祉機器開発の現状報告 国立大学法人 大阪大学 横田純己 氏 株式会社オレンジアーチ 宇田竹信 氏 5. 11:10-11:40 (30分) 失語症のリハビリテーションに役立つ支援機器 (仮称) 一般社団法人日本語聴覚士協会 白波瀬元道 氏 <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> PM 6. 12:30- (20分×3者) 厚生労働省「障害者開発促進事業・探択企業」による成果報告② 聴覚視覚発話刺激に対応した言語支援アプリケーションの開発 シスネット株式会社 座位バランスの定量的評価と効果的トレーニングを可能にする "The e (座位) -balance trainer" の開発 学校法人藤田医科大学 障害児の日常生活において両手協調動作を促す訓練用の筋電義手と自助具 社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団
1月4日～1月31日 配信予定 (各20分) 10. 活動行動範囲を広げよう 特別講演 日本医療科学大学 保健医療学部リハビリテーション学科 教授 小林 毅 氏 11. 厚生労働省 支援機器の開発・普及に資する調査研究事業報告④ 「真のニーズに基づいた支援機器の事業化・普及に資する出口を想定した 開発プロセスに関する調査研究」(障害者総合福祉事業) 一般社団法人 臨床医情報学コンソーシアム関西 上席研究員 八木雅和 氏 12. JST の産学連携事業と福祉機器開発事例 JST 企業支援室 下田 修 氏	AM 6. 10:00-11:00 (30分×2者) 福祉機器の利用と開発の状況報告 日本ALS協会 岸川忠彦 氏 九州工業大学 学生団体 すぐ創る課 山崎 駆 氏 7. 11:10-11:40 (30分) 障害分野におけるロボット技術の活用に関する研究報告 株式会社浜銀総合研究所 地域戦略研究部 加藤善崇 氏 <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> PM ◎ 13:00-16:00 事務局だより ○Web 交流プラットフォームの活用方法の紹介など ○常時配信と今月の定時配信の内容をリアルタイム配信 公益財団法人テクノエイド協会 ※8. 13:00-16:00 (180分) (ワークショップ) バイオデザイン手法を応用した支援機器開発手法を学ぶ 株式会社ライフトゥデイ 代表取締役 (医師) 原 陽介 先生 東京大学医学部附属病院心臓外科特任研究員 (理学療法士) 柿花隆昭 先生	AM 4. 10:00-11:00 (30分×2者) 出展企業による福祉機器開発の現状報告 国立大学法人 大阪大学 横田純己 氏 株式会社オレンジアーチ 宇田竹信 氏 5. 11:10-11:40 (30分) 失語症のリハビリテーションに役立つ支援機器 (仮称) 一般社団法人日本語聴覚士協会 白波瀬元道 氏 <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> PM 6. 12:30- (20分×3者) 厚生労働省「障害者開発促進事業・探択企業」による成果報告② 聴覚視覚発話刺激に対応した言語支援アプリケーションの開発 シスネット株式会社 座位バランスの定量的評価と効果的トレーニングを可能にする "The e (座位) -balance trainer" の開発 学校法人藤田医科大学 障害児の日常生活において両手協調動作を促す訓練用の筋電義手と自助具 社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団
1月4日～1月31日 配信予定 (各20分) 10. 活動行動範囲を広げよう 特別講演 日本医療科学大学 保健医療学部リハビリテーション学科 教授 小林 毅 氏 11. 厚生労働省 支援機器の開発・普及に資する調査研究事業報告④ 「真のニーズに基づいた支援機器の事業化・普及に資する出口を想定した 開発プロセスに関する調査研究」(障害者総合福祉事業) 一般社団法人 臨床医情報学コンソーシアム関西 上席研究員 八木雅和 氏 12. JST の産学連携事業と福祉機器開発事例 JST 企業支援室 下田 修 氏	AM 6. 10:00-11:00 (30分×2者) 福祉機器の利用と開発の状況報告 日本ALS協会 岸川忠彦 氏 九州工業大学 学生団体 すぐ創る課 山崎 駆 氏 7. 11:10-11:40 (30分) 障害分野におけるロボット技術の活用に関する研究報告 株式会社浜銀総合研究所 地域戦略研究部 加藤善崇 氏 <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> PM ◎ 13:00-16:00 事務局だより ○Web 交流プラットフォームの活用方法の紹介など ○常時配信と今月の定時配信の内容をリアルタイム配信 公益財団法人テクノエイド協会 ※8. 13:00-16:00 (180分) (ワークショップ) バイオデザイン手法を応用した支援機器開発手法を学ぶ 株式会社ライフトゥデイ 代表取締役 (医師) 原 陽介 先生 東京大学医学部附属病院心臓外科特任研究員 (理学療法士) 柿花隆昭 先生	AM 4. 10:00-11:00 (30分×2者) 出展企業による福祉機器開発の現状報告 国立大学法人 大阪大学 横田純己 氏 株式会社オレンジアーチ